

## ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記) ジム・ロジャーズ®氏インタビュー

大和証券投資信託委託株式会社

6月21日、シンガポール在住のジム・ロジャーズ®氏にインタビューを行いました。その一部内容についてファンドレターとしてまとめましたので、ご参考までに紹介いたします。

※下記は同氏の見解であって、ファンドの将来の運用成果を約束するものではありません。

### コモディティ市況について

1、欧州の財政問題が表面化する中、コモディティ市場も影響を受けていますが、今後のコモディティ市場に関して、以下の質問にお答え下さい。

- ・財政問題の深刻化に伴い、多くのコモディティが値を下げっていますが、この下落は外部要因に起因する一時的な下落であり、コモディティの強気相場は今後も続くとお考えでしょうか。

欧州の信用問題の中にあっても、すべてのコモディティが値を下げている訳ではありません。投資家がパニックになり、すべてのものを売却しているように見えますが、金、コーヒー、天然ガス、銀などいくつかのコモディティは逆に値上がりしています。したがって、現在のコモディティ市場の調整は、普段でも起こる価格変動の範囲内だと認識しています。どんな強気相場あるいは弱気相場であっても調整はあるものです。

- ・安全資産である金を買われており、1,300ドル(1トロイオンス)に届こうかとしています。今後も金価格の上昇は続くという意見もありますが、どの水準まで値上がりすると予想されますか。

私の金に対する見方は当初から何も変わっていません。コモディティ市場が強気の間は、金は上昇を続けると思います。多くの国の政府が自国通貨の切り下げに動いていますが、この状況は悪化する一方です。金価格の1980年の最高値(※)は、物価上昇率を考慮すると、現在では2,000ドル(1トロイオンス)超に相当します。今後10年以上にわたり強気相場が継続するのであれば、どこかでその水準が実現すると見えています。

現在、私は金を売却することは考えていません。この強気相場はまだまだ続くと思っているからです。金も1980年の実質的な水準に戻ると考えています。

ただ、私は今年もしくは来年に2,000ドル(1トロイオンス)に達するとは言っていません。強気相場の最終局面で実現すると思っています。

(※)850ドル(1トロイオンス)

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます。)(以下、総称して「ファンド」といいます。)(James Beeland Rogers、Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます。))により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers® または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドの取得をご希望の場合には、販売会社よりお渡す「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、投資に関する最終決定はお客さまご自身でご判断ください。■当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料中における運用実績等は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

- 2、豊作の見通し等を受けて、砂糖が過去最高値から値を下げた水準にあります。しかし一方で、その割安感から押し目買いが入る場面も見られます。代替エネルギーとしての需要も見込まれる砂糖ですが、今後の価格見直しをお教え下さい。

砂糖もこの強気相場の中でまだまだ高値をつけようと思っています。砂糖は燃料としても使われています。現在、世界は豊かになってきています。人々は生活が豊かになると、甘いものを欲しがります。砂糖は中長期的に、さらなる上昇が期待出来るでしょう。砂糖の史上最高値は66セント(1ポンド)です。この強気相場の中でも砂糖は新高値をつけないかも知れません。しかし、砂糖の供給がこの先急増することが見込めない中、需要は増え続けるので、中長期的にさらなる高値をつけようと思っています。

- 3、ロジャーズ氏は天然ガスに注目されているそうですが、エネルギーセクターでの相対的な割安感がその魅力なのでしょうか。それともほかの理由からでしょうか。お教え下さい。

これはいつも皆さんに言っていることですが、もし何か良い投資対象を探しているのなら割安なものを見つけなさいということです。最も割安なものは、最も収益が得られるものであると思われるからです。割安というだけで投資を行うわけではありませんが、私はまず割安かどうかに着目することから始めるようにしています。歴史的に見て、天然ガスは原油よりも大幅に割安です。もしエネルギーセクターに投資を行うのであれば、天然ガスか砂糖でしょう。天然ガスに注目している理由は、単純に相対的な割安感によるものです。

- 4、メキシコ湾の原油流出が依然として続いています。この流出が今後の原油価格に与える影響はどの程度になるとお考えでしょうか。

ご存じの通り、米国は海底油田の新規掘削を停止しました。つい先日、海底油田掘削の推進を表明した矢先のことです。停止は少なくとも6カ月、それ以上になるかもしれません。ほかの国でも同様に海底油田の掘削を見直しています。言うまでもありませんが、今後は規制や制限の強化、コスト増加につながるでしょう。掘削の減少で原油供給は減少すると思われるので、原油市況にとっては長期的に強気な材料です。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます。)(以下、総称して「ファンド」といいます。)(James Beeland Rogers、Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます。))により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers® または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドの取得をご希望の場合には、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、投資に関する最終決定はお客さまご自身でご判断ください。■当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料中における運用実績等は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

- 5、人民元の切り上げが取りざたされており、仮に切り上げられれば、中国のコモディティ需要および輸入の増加により、原油・銅等のコモディティ価格の上昇が期待されます。人民元切り上げの可能性、その時期、切り上げられた場合のコモディティ価格への影響をお教え下さい。

中国政府は何か重大な発言をしたという訳ではありません。2005年からの方針を継続すると言っただけです。当初の3年間で人民元は対米ドルで20%上昇しましたが、その後は横ばいのままでした。一方、ユーロに対しては大幅な値上がりとなっていますので、特に何も言及しませんでした。この意味するところは、中国当局は、おそらく今よりも相場変動を許容するということと、今後彼らの貿易取引に人民元を使おうとしているということです。

中国政府はここ最近、中国との貿易決済を人民元で行う国を増やしています。私には、人民元自由化への流れが、徐々に進展しているように思えます。今後も人民元は、米ドルに対して緩やかに上昇を続けると予想しています。

また、長期的な観点からも、私は人民元がさらに上昇する余地が大きいと見ています。なぜなら、人民元、すなわち中国は非常に大きな債権国であり、ビジネスコストはとて低く、今後さらに効率的になると思われる国だからです。過去数十年の間、中国は効率的とは言えず、モノが安かっただけです。日本円は過去数十年の間に米ドルに対して約400%も上昇しましたが、米国との貿易収支は依然として黒字です。人民元も米ドルに対して、長期的には大幅な上昇となるでしょう。私は人民元を保有しており、売却するつもりはありません。

ご指摘の通り、コモディティ価格は米ドル建てですので、人民元が上昇すれば中国が輸入するコモディティが安くなり、需要が増えることが予想されます。

- 6、いくつかの国で、資源会社に対する資源税の導入もしくは引き上げの議論が活発になってきていますが、仮に導入もしくは引き上げられれば、新たな資源供給の妨げになることが懸念されます。ロジャーズ氏の資源税に対するご意見およびコモディティ価格へのインパクトをお教え下さい。

新しい税の導入は、明らかに長期的な供給の減少をもたらします。政治家が市場に亜鉛や鉛を供給することはありません。将来的な供給減少をもたらすだけです。歴史的に政治家というのは、強気相場をみると課税しようとするのです。

もちろん、このことは供給減少のため強気相場がより長期化することを意味します。需要が減るのではなく、ただ供給が減るのです。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます。)(以下、総称して「ファンド」といいます。)(James Beeland Rogers、Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます。))により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers® または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドの取得をご希望の場合には、販売会社よりお渡する「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、投資に関する最終決定はお客さまご自身でご判断ください。■当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料中における運用実績等は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## 世界経済について

7、鳩山政権が終えんを迎え、新たに菅政権が発足しましたが、鳩山政権に対する総括、および菅政権に期待することをお教え下さい。

鳩山氏の発言は確かに正論でした。私には彼がなぜ基地問題に関する約束を遂行しなかったのかわかりません。彼が約束を遂行することは、日本にとっても、米国にとっても、そして世界にとっても望ましいことでした。彼は辞職しましたが、いつかは日本の政治家が米国追従を止めることでしょう。もはや米国追従を続ける理由はありません。誰かがいずれこの政策を変えようと思います。

菅氏については、以前の円安誘導発言が気になります。どの国でも、通貨切り下げを目論んだところは、中長期的に困難に直面します。したがって、菅氏が実際に何を実行するのか、どのような発言をするのか、または何を言わないのかに注目しています。一方で、どうやら菅氏は財政赤字問題について、このまま何もしなければ長期的に日本がダメになることは理解しているようです。私は菅氏の良い面と悪い面の両方を耳にしています。過去の経験から、私は何を発言したかではなく、何を行ったかに注目するようにしています。もし、菅氏が財政赤字問題について何らかの対策を講じるのであれば、それは我々にとって歓迎すべきことでしょう。

しかし、残念ながら菅氏が円安誘導政策しか実施しないのであれば、より大きな通貨問題に巻き込まれるでしょう。1930年代にいくつかの国でそのような政策を実施した結果、何が起きたかをみればわかります。自国通貨安のための政策は、他国の犠牲の上で自国を豊かにしようとする行為で、他国の報復を招くことになり結局期待した効果が得られず、さらなる貿易紛争や通貨問題につながるだけだということです。菅氏がこのことを理解して、我々を深刻な通貨問題に巻き込まないようにして欲しいものです。

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます。)(以下、総称して「ファンド」といいます。)(James Beeland Rogers、Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます。))により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers® または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

## 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドの取得をご希望の場合には、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、投資に関する最終決定はお客さまご自身でご判断ください。■当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料中における運用実績等は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

8、ブラジル経済は、豊かな天然資源、2014年のサッカーワールドカップ、2016年の夏季オリンピック等から今後の高い成長が期待されています。今後の中長期的なブラジル経済および株式市場の見通しをお教え下さい。また、ほかの新興国と比較して優位性があると思われる点があればお教え下さい。

ブラジル経済は、コモディティ市場が強気相場の時はいつも好調です。政策運営もうまくいっています。大統領は労働党出身ですが、世界の市場経済がどのように機能しているのかよく理解をしていますので、ブラジル経済を失速させるようなことはしていません。次の大統領選挙で、政権がどちらに転がっても、一世代前のブラジルの政治家よりも世界経済を十分に理解していると思います。

コモディティ市場の強気相場が継続する限り、ブラジルについてはほかの国々よりも楽観的にみえています。天然資源を保有しているというだけでなく、国家運営がうまくいっている点も評価しています。ただし、コモディティ市場が弱気相場になった時は要注意です。というのは、これまでコモディティ市場が下落した場合は、いつもブラジルに問題が起きているからです。しかしそれは当分先の話で、今すぐという訳ではありません。

豊富な天然資源を保有する国で、国家運営が良好であれば良いと思います。しかし、例えばコンゴは新興国で資源はありますが、国家運営はうまくいっていません。多くの新興国は天然資源に恵まれていませんので、投資する際は天然資源の有無を基本にしています。私は天然資源があり国家運営が良好なところへ投資するようにしています。

## ジム・ロジャーズ®氏

- 1942年、米国生まれ。シンガポール在住。
- 1970年、27歳のときにヘッジファンドの「クオンタムファンド」を創設。同ファンドは、驚異的なリターンを達成し、世界的に著名な投資家となる。
- 1980年に同ファンドを離れ、その後は自らのポートフォリオを運用しつつ、1990-1992年に世界6大陸、16万キロメートルをオートバイで走行。1999-2002年にも車で再び世界一周をし、ギネスブックに載る。

以上

「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」およびその関連ファンドであるケイマン諸島投資法人Global Commodity Markets Fund Ltd.(そのサブファンドである「RICI Portfolio」を含みます。)(以下、総称して「ファンド」といいます。)(James Beeland Rogers、Jim Rogers® またはBeeland Interests, Inc.(以下、総称して「Beeland」といいます。))により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index®の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格若しくは数量の決定またはファンドが換金される若しくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与していません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers®」、「Rogers International Commodity Index®」、「RICI Portfolio」、「RICI®」および「ダイワ・コモディティインデックス・ファンド(ジム・ロジャーズ世界探検記)」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers® または Beeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドの取得をご希望の場合には、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、投資に関する最終決定はお客さまご自身でご判断ください。■当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料中における運用実績等は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## ダイワ・コモディティインデックス・ファンド (ジム・ロジャーズ世界探検記)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

### ファンドの特色

投資するファンドを通じて、世界のコモディティ(商品)価格の中長期的な上昇を享受することを目標に、主として公社債等に投資するとともに、商品先物取引(商品先渡取引を含みます。以下同じ)による運用を行ないます。商品先物取引による運用にあたっては、RICI<sup>®</sup>(ロジャーズ国際コモディティ指数<sup>®</sup>)の構成目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI<sup>®</sup>の動き(円換算)を反映した投資成果をめざして運用を行ないます。

### ファンドにかかるリスクについて

投資信託証券への投資を通じて、主として公社債等に投資するとともに、商品先物取引(商品先渡取引を含みます。)に投資しますので、商品先物取引、公社債などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。

基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。①商品先物取引による運用に伴うリスク②公社債の価格変動(価格変動リスク、信用リスクなど)③外国証券への投資に伴うリスク(為替リスク、カントリー・リスクなど)④その他(解約申込みに伴うリスク、短期金融資産の信用リスクなど)

これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

### ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

#### 直接ご負担いただく費用

- ◆ 申込手数料 当ファンドの申込手数料の料率の上限は、2.1%(税抜2.0%)です。  
「分配金再投資コース」の収益分配金の再投資の際には、お申込手数料はかかりません。  
※詳しくは販売会社にお問い合わせください。
- ◆ 換金(解約)手数料 換金(解約)手数料はありません。
- ◆ 信託財産留保額 信託財産留保額はありません。

#### 保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ◆ 実質的な信託報酬(概算) 信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.947%(税込)程度の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただきます。
- ◆ その他の費用 監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客さまが実質的に負担する信託報酬を算出しております。

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。  
詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

販売会社:

**大和証券**

Daiwa Securities

商号等

大和証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会

日本証券業協会  
社団法人日本証券投資顧問業協会  
社団法人金融先物取引業協会

設定・運用:

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

社団法人投資信託協会  
社団法人日本証券投資顧問業協会

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドの取得をご希望の場合には、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資に関する最終決定はお客さまご自身でご判断ください。■当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料中における運用実績等は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益配分方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。